

# 新城市民病院 研修レポート

名古屋第一赤十字病院 研修医 1 年次

このたび、新城市民病院で 4 週間の地域医療研修をさせていただきました。慣れないこともありご迷惑をおかけしたことも多々あったかと存じますが、新城市民病院の皆様、そして外部研修先の皆様には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

毎日の初診外来研修では問診、診察、検査・治療方針を含め、非常に多くのことを学ばせていただきました。夕方の振り返りではその日に診察した患者さんのプレゼンをした後に、この患者さんには何に注目してさらに詳しく問診をするべきだったか、身体所見を取るべきだったかについて丁寧に教えていただき、自分自身に足りない点を認識することができ大変勉強になりました。

入院患者さんも担当させていただき、指導医の先生方と検査や治療方針について一緒に考えさせていただき、些細な質問にも丁寧に答えていただき、貴重なアドバイスを多くいただきました。90 歳を超えるような高齢の方も多いため、入院のきっかけとなった疾患だけでなく他にも数多くのプロブレムを抱えているケースもまれではなく、また独居や老老介護など患者さんの生活・社会背景を意識して退院後の方針を考慮する必要があり、高齢者ならではの診療の難しさも実感することができました。

また、毎朝の勉強会では日々の診療に役立つ実践的な内容を学ばせていただき、UpToDate を用いた勉強会では最新の知見を含めた幅広い知識を得ることができました。私自身にも UpToDate の発表の機会を持たせていただいたことをきっかけとして、担当患者さんの抱える疾患の治療法に関して文献を読み、治療方針や予防法について主体的に考えることができました。

院内での研修以外に外部研修でも多くのことを学ばせて頂きました。市内の介護老人保健施設では介護保険三施設の持つ役割と実際の現状について、しんしろ助産所ではオープンシステムを利用した、妊娠から出産、子育てにわたるまでの実際の支援について、施設見学を交えて教えていただきました。また、地域の訪問看護・訪問リハビリにも同行させていただき、より患者さんとの距離が近い在宅医療の活動の重要性を改めて認識することができました。作手診療所にお伺いしたときは、人員や物資、検査機器などの医療資源が限られた中でも、先生が丁寧に問診と診察を行い、この患者さんは経過観察でよいのか、すぐに専門医師にみてもらうのがよいのかなどを適切に判断して診療を行う様子を見学させていただき、非常に勉強になりました。

このように、新城市民病院での地域医療研修を通じて、現在研修中の病院だけでは学ぶことのできないことを多く経験させていただきました。4 週間という短い期間でしたが非常に充実した研修でした。今回の研修で得た知識、経験を活かして今後の診療に臨んでいきたいと思っております。本当にありがとうございました。